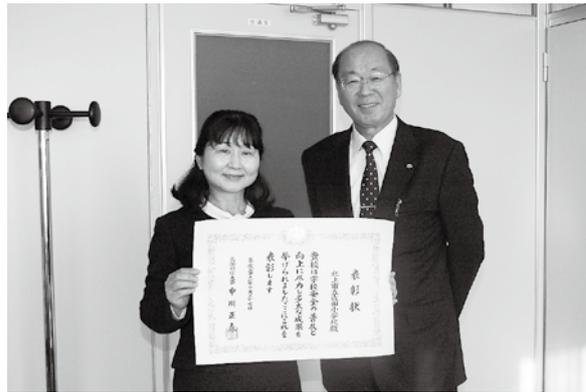


## 防災訓練で気持ち引き締め 江釣子地区の住民らと共に

秋の火災防御訓練は6日、江釣子ショッピングセンター駐車場で実施されました。消防団や消防署、地域住民ら約400人が参加。団員と署員が現場の不法駐車車両を共同で撤去するといった作業が新たに取り入れられ、緊迫した中での訓練となりました。また、地域住民は消火器の使い方や煙体験を行いました。

菅孝志団長は「これから火を使う機会が増えるので、地元に密着した点検をしたい」とあいさつ。消防署では、住宅用火災警報器の設置を呼び掛けていました。

水の  
入った  
消火器  
で消火  
訓練を  
行う住  
民の皆  
さん



小原教育長に学校安全表彰受賞を報告する角館まり子成田小学校校長(左)

## 成田小が文部科学大臣表彰 学校保健及び学校安全表彰

平成23年度文部科学大臣表彰「学校保健及び学校安全表彰」の学校安全部門で成田小学校が選ばれ10月31日、角館まり子校長が小原教育長を訪問し報告しました。全国で19校、岩手県からは1校の受賞です。

同小学校では、総合的な学校安全計画を作成したほか、民間企業の防犯教室などの協力も得て、児童の安全への意識を高めています。また、地域住民が「見守り隊」を結成して児童の登下校を毎日見守るなど、関係機関や地域と連携した取り組みが評価されました。

## 自慢の家庭料理がずらり 産直講演会と郷土食の祭典

北上市産地直売所連絡協議会主催の講演会と郷土食の祭典は10日、和賀農村環境改善センターで開かれました。講演会では、(株)パイロットフィッシュ代表取締役の五日市知香さんと岩手志援(株)の工藤めぐみさんから、地方の商品開発や産直づくりのポイントについてのアドバイスがありました。続いて北上地方生活研究グループ会員や県認定「食の匠」らによる自慢の料理が陳列され、参加者はさまざまな家庭の味を試食し、関心を寄せていました。

漬物からデザートまで、色とりどりの料理を試食する参加者



県大会や選抜大会の優勝旗、カップを手に健闘を誓う黒工高生徒ら(前列)

## 全国大会へ向け意気込み 黒沢尻工業高が市長を訪問

黒沢尻工業高校のラグビー、バスケットボール、ボートの各部が全国大会出場を決め8日、高橋市長を訪問しました。ラグビー部は3年連続26度目、バスケット部は13年ぶり2度目、ボート部は男子舵手付クォドルプルの部で県勢としても初出場。高橋ラグビー部主将は「自分たちのプレーをして、ベスト4以上を目指したい」と話し、高橋市長は「被災地岩手は元気だと伝えてきてほしい」と激励しました。全国大会はラグビーとバスケが年末から、ボートは3月末に行われます。

## 福祉施設商品の店舗利用して まごころ工房が新装開店

北上・西和賀地区福祉施設合同ショップまごころ工房は17日、「ハートフルショップまごころ」として新規オープンしました。同店は昨年4月、江釣子ショッピングセンターパル内に出店し、福祉施設利用者の工賃アップと社会参加を推進。市の補助金などでリニューアルされた店内には、これまでの9施設に県内の福祉関係施設が加わり、品ぞろえが充実しました。

店内にはスイーツや冷凍食品が増えたほか、加工品、野菜、軍手、小物なども取りそろえられています。

明るい店内には、障がい者福祉施設の商品などが並んでいます



くす玉を割る(右から)小原教育長、石垣さん、菅原館長

## さくらホール来館200万人 達成記念イベントで抽選会

北上市文化交流センターさくらホールの来館者数が200万人となり10日、同ホールで記念イベントが行われました。先着200人に抽選会を実施。特賞を引き当てた仙台市の会社員・石垣剛さんには、来年度の年間公演パスポートが進呈されました。また、小原教育長、菅原理事長と共にくす玉割りを行いました。石垣さんは宝塚公演を見るため来場し、特賞は「夢のようだ」と驚いていました。同ホールは平成15年にオープンし年間25万人が来場しています。

## 百歳おめでとうございます

### 中野トシエさん(二子町)



トシエさんは明治44年11月15日、旧東磐井郡大東町生まれ。東京でタイプライターの仕事をした後、35歳のときに帰郷して故源吉さんと再婚。田畑や、リンゴを作って売る仕事を一生懸命してきたそうです。祝う会は特別養護老人ホーム敬愛園で開かれ、高橋市長、家族、入所者が参加。明るくてお話好きのトシエさんは、みんなにお祝いされ「楽しい気持ち」、長生きの秘けつに「よく働くこと」と話していました。

サタさんは明治44年11月12日、花巻市の生まれ。故精一さんとの間に子ども6人をもうけ、孫6人、ひ孫8人、やしゃご2人に恵まれています。ホテルシティプラザ北上で行われた祝う会では、老人クラブの行事で日本舞踊の1位を取ったことや、手芸の会の講師を7年務めたことが思い出だと語っていました。駆け付けた高橋市長や親族に「さんさ時雨」を披露。「皆さんのお世話になっています」と感謝していました。



### 小田島サタさん(湯沢)

### 菅野コヨさん(口内町)



コヨさんは明治44年11月4日、旧東和町の生まれ。故豊治さんとの間に子ども6人をもうけ、孫11人、ひ孫20人、やしゃご5人に恵まれています。祝う会は4日、地域の公民館で開かれ、家族や近所の人が集まって祝福しました。コヨさんは踊りや歌が好きで、会では米節を披露。駆け付けた高橋市長から祝い状を手渡され笑顔を見せていました。庭先で日なたぼっこをするのが日課だそうです。